

ものづくり 実学入門

磨け！技術革新の技と心

吉永文雄 著

オフィスHANS

ものづくり実学入門



磨け！技術革新の技と心

沖縄工業高等専門学校 吉永文雄・著

A5判 160 ページ 定価 1,890 円 (本体 1,800 円 + 税)

現場を知り、現物を見る……。社会が変わり、技術が進んでも、ものづくりの本質は変わらない。経験と実践の積み重ねこそが、新たな革新を生み出す。明日のものづくりには、中核となる固有技術はもちろん、高い技能、広い視野と教養、確かな倫理観、そして複眼的思考と行動力が求められている。

ものづくりの技を磨き、心を鍛え、技術革新を目指すヒントが、ここにある！

●内容

プロローグ ものづくりの技と心を学ぶ

第1章 加速する技術革新とものづくり

- 1.1 ものづくりの動向
- 1.2 製品・生産の革新
- 1.3 ものづくり環境の3つの変化

第2章 ものづくりの構図

- 2.1 フローで見たものづくり
- 2.2 ものづくりの価値創出とソフトウェア構造

第3章 ものづくりの技と心

- 3.1 技術とマネジメント

- 3.2 技術・技能の重要性とありがた

- 3.3 安全・安心と信頼

第4章 事例で見るものづくりの技と心

- 4.1 事例と視点・論点
- 4.2 新幹線車両先頭構体
- 4.3 電車側窓艀装ロボット
- 4.4 アルミ大型型材自動加工機
- 4.5 小型ヘリウム冷凍機タービン
- 4.6 超音波顕微鏡センサ

第5章 ものづくり技術革新への提言

- 5.1 経験事例を通して知ること

- 5.2 シーズ・ニーズの宝庫「製造・生産技術」

- 5.3 知恵と技術の宝庫「特許電子図書館」

- 5.4 効果的な創生方法
- 5.5 成功の原則は「諦めないこと」

第6章 プロフェッショナルへの道

- 6.1 技術者の理想像
- 6.2 CPDとキャリアデザイン
- 6.3 複眼的な思考と行動

エピローグ ものづくりの技と心を伝える

参考文献